


※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

No. 40

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）①

フリガナ	マルバシ ヒロシ			
氏名	丸橋 浩			
派遣希望区	<input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> () 区			
支援専門分野（注1）		支援専門分野の内容		
ルール又はプランづくり等	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> 地域まちづくりプラン <input type="checkbox"/> 地域まちづくりルール <input type="checkbox"/> 地区計画 <input type="checkbox"/> 建築協定 <input type="checkbox"/> 景観計画 <input type="checkbox"/> 景観協定 <input type="checkbox"/> まち普請事業 <input type="checkbox"/> その他地域のまちづくりに関する計画		
市街地開発事業等		<input type="checkbox"/> 土地区画整理事業 <input type="checkbox"/> 市街地再開発事業		
防災まちづくり等		横浜市の制度を活用した地震火災対策 防災マップの作成・活用 多世代向け防災イベントの企画・運営 密集市街地の改善		
その他得意とする分野（複数選択可）	<input type="checkbox"/> 地域福祉（高齢者・障がい者・子育て支援等） <input type="checkbox"/> 防犯 <input type="checkbox"/> 水・緑・環境 <input type="checkbox"/> 歴史・文化・アート <input type="checkbox"/> 空き家・空き地の利活用 <input type="checkbox"/> 商店街活性化 <input type="checkbox"/> 狭あい道路整備 <input type="checkbox"/> 耐震改修 <input type="checkbox"/> 共同建替 <input type="checkbox"/> コミュニティの再生 <input type="checkbox"/> 地域の活動拠点運営 <input type="checkbox"/> 地域公共交通 <input type="checkbox"/> ICT・WEBの活用 <input type="checkbox"/> その他（エコタウン構想策定・エコハウス設計・建築エネルギー診断等）			
支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。 (200文字以内かつ9行以内)
	まちづくりワークショップ	群馬県各地 (四万温泉、草津温泉、高崎市、上野村、安中市)	2014~2016	地域の課題を地域の人たちとワールド・カフェ形式のワークショップを行うことによって、解決のアイデアを出し多様な意見を交わすことで、課題の解決の糸口をみつけたすことをサポートしました。課題は地域それぞれであるが、例えば四万温泉では、町が取り壊しの方針を示していた廃校の活用についてみんなで考え、結果、廃校を活用するためのNPOを設立し、町から廃校を借り受けることで、活用するようになりました。
	まちづくりワークショップ	群馬県太田市	2015 .7/26,9/20, 11/20	太田市では多世代が交流しコミュニケーションが取れる場づくりや仕組みについて考えるワークショップを3回開催することをサポートしました。結果、参加が自主的に任意団体をつくり、対話の場を継続して開催しています。

(注意) 支援専門分野は、横浜市まちづくりコーディネーター等及びまちづくり支援団体の登録等に関する要綱の別表第1を参照してください。

※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）②

支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。 (200文字以内かつ9行以内)
	まちづくりワークショップ	群馬県玉村	2016.9/22, 12/4, 2017.2/19	群馬県玉村町では「まちをデザインする」というテーマのもと、まちづくり玉村塾、群馬県立女子大、玉村町の協力のもと、3回のワークショップを開催し、玉村町の未来図を考えました。そして議論だけに留まらず、ワークショップの結果を冊子にまとめ、町長はじめ町民のみなさんに玉村町の未来のビジョンをプレゼンテーションしました。
	断熱改修ワークショップ	神奈川県松田町	2020, 1/12-13	環境省のクールチョイスの一環で松田町の町民向けの脱炭素啓発のための断熱改修ワークショップのサポートを行いました。民家の一室を日曜大工センターで手に入るものを利用して、参加者自ら手を動かし、DIYの断熱改修を行いました。手を動かすことだけでなく、なぜ断熱が大切なのか社会的な背景を説明するレクチャーも織り交ぜつつ、実際に部屋が暖かくなることを体感することで断熱の大切さを実感してもらいました。
	断熱改修ワークショップ	群馬県富岡市	2021, 2/26-27	空き家活用の一環で富岡市と連携し、より快適性の高いリノベーションを実施するためのノウハウを空き家を活用した町宿を実際にDIYで断熱改修するワークショップをサポートしました。断熱の大切さを体感してもらいつつ、座学で環境や社会的な意義もレクチャーしました。
	断熱改修ワークショップ	福島県広野町	2022.11/16 -2023.3/31	広野町の移住促進政策の一環として、移住者用住宅を断熱改修することで快適な住居を用意するとともに移住希望者と町民にもワークショップに参加していただき交流を図るとともに、断熱の大切さや自身でもできる断熱改修のノウハウを学ぶワークショップをサポートしました。また町民向けのワークショップだけでなく、工務店など事業者向けのレクチャーも実施し、断熱改修をサポートする仕組みづくりにも協力しました。

自身の考えるコーディネーターの役割とまちづくりのポイント（500文字以内）

まちづくりの主役は市民です。それぞれの思いややりたいこと、困っていること、課題など、コーディネーターは、まずはよくお話を伺い、寄り添うことが大切だと考えています。ぼやっとした考えにヒントを与えて輪郭をもたせることも大切ですが、多様な意見を無理やりにひとつにまとめないことも大切と思っています。みなさんの思いについて専門家としてアドバイスできることは行い、それを参考に方向づけは市民の皆さんが考え決めていただければ幸いです。やりたい思いをほんの少しだけ後押しすることがコーディネーターの役割で、どんなまちづくりをするにしろあくまで市民が主役となってまちづくりを進めていただくことが、持続可能なまちをつくるために大切なことと考えています。

私は特に断熱やエネルギー、エコハウスの分野を得意としており、脱炭素をめざす社会においてまちづくりにおいてもこの視点は外せない重要な点と考えています。エネルギーの課題も身近な市民のまちづくりから考えてゆくことが大切で、定期的に視察に訪れているヨーロッパの人口1000人程度の村などの事例などの知見も市民主体のまちづくりに活かせると考えています。

必要に応じて資料をA4判1ページまで添付できます。